

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成16年12月24日(2004.12.24)

【公表番号】特表2003-530442(P2003-530442A)

【公表日】平成15年10月14日(2003.10.14)

【出願番号】特願2001-502523(P2001-502523)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 D 4/00

B 0 5 D 7/14

B 0 5 D 7/24

C 0 9 D 5/08

C 0 9 D 7/12

C 2 3 C 28/00

C 2 3 F 11/00

【F I】

C 0 9 D 4/00

B 0 5 D 7/14 L

B 0 5 D 7/24 3 0 1 T

C 0 9 D 5/08

C 0 9 D 7/12

C 2 3 C 28/00 A

C 2 3 F 11/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成13年12月5日(2001.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

ポリマー結合剤は、固体であり、かつ自体飽和されていてよい。結合剤自体は重合性基を更に有していてよい。有利に、ポリマー結合剤は、放射線により開始された重合性化合物の重合の際に、これと反応することができ、かつ不溶性ネットワークを形成することができる不飽和重合性基を含有する。